年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（3学年用）　教科　国語　　科目 教養国語

教　科：　教養国語　　科　目：　教養国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　6 組の選択者

教科担当者：神崎・和田

使用教材：　（ 論読現代文１（浜島書店）、プライム常用国語（第一学習社）　）

【 知　識　及　び　技　能 】国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることが出来るようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的思考力や共感力、想像力を伸ばし、伝え合う力を高め、自分の想いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　教養国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯に渡る社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	『書くこと』『読むこと』の各領域において、論理的に考える力や深く共感したりかに想像したりする力を伸ばし、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	随想・論説文の構成と内容を読み解ける　筆者の動機を理解したうえで論の構造を把握する	「ココロの止まり木」 プライム常用国語第１回	○	○	○	テキストの問を正解でき、その解の過程を理解している	○	○	○	3
	随想・論説文の構成と内容を読み解ける　筆者の動機を理解したうえで論の構造を把握する	「美術の核心」 プライム常用国語第２回	○	○	○	テキストの問を正解でき、その解の過程を理解している	○	○	○	4
	随想・論説文の構成と内容を読み解ける　筆者の動機を理解したうえで論の構造を把握する	「動物と人間の世界認識」 プライム常用国語第３回	○	○	○	テキストの問を正解でき、その解の過程を理解している	○	○	○	7
	随想・論説文の構成と内容を読み解ける　筆者の動機を理解したうえで論の構造を把握する	「県庁おもてなし課」 プライム常用国語第４回	○	○	○	テキストの問を正解でき、その解の過程を理解している	○	○	○	7
	定期考査		○	○	○		○			2
2学期	随想・論説文の構成と内容を読み解ける　筆者の動機を理解したうえで論の構造を把握する	「人間とって科学とは何か」 「妹たちへ」 プライム常用国語第５、６回	○		○	テキストの問を正解でき、その解の過程を理解している	○	○	○	10
	随想・論説文の構成と内容を読み解ける　筆者の動機を理解したうえで論の構造を把握する	「悩み老いて最強たれ」 「日本語にとってカタナカとは何か」 プライム常用国語第７、８回			○	テキストの問を正解でき、その解の過程を理解している	○	○	○	13
	定期考査			○	○		○			2
3学期	定期考査			○	○		○			1
	随想・論説文の構成と内容を読み解ける　筆者の動機を理解したうえで論の構造を把握する	「ステップ」 プライム常用国語第９回	○	○		テキストの問を正解でき、その解の過程を理解している	○	○	○	11
	随想・論説文の構成と内容を読み解ける　筆者の動機を理解したうえで論の構造を把握する	「日本語教のすすめ」 プライム常用国語第１０回		○	○	テキストの問を正解でき、その解の過程を理解している	○	○	○	10
										合計 70